

トピックス

・特別展示「鹿田発掘 30年 弥生時代を語る」開催

本学鹿田地区の鹿田遺跡発掘 30 年を記念し、同遺跡の出土品を展示する「鹿田発掘 30 年 弥生時代を語る」が 2 月 7 日～23 日、岡山シティミュージアムで開催されました。

本学と同ミュージアム、岡山県古代吉備文化財センターが開催する本展示には、鹿田遺跡から出土した人の顔を描いた土器など、岡山地域から出土した約 800 点の貴重な品を展示。弥生時代の鹿田ムラを縮小して再現した床面展示や、時代は異なりますが、鹿田遺跡から出土した世界最古の猿駒曳の絵馬も展示されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3215.html



・ARTセンター看板掲揚式を開催

生殖補助医療技術者（胚培養士）の養成や胚培養士へのリカレント教育、生殖補助医療技術研究を行う生殖補助医療技術教育研究センター（ART センター）の看板掲揚式が 2 月 6 日、農学部Ⅲ号館で行われました。

同センターでは、農学部が得意とする胚を扱う技術、医学部で培われている医学的衛生観念をあわせ、両学部が協力して独自のカリキュラムを策定し、胚培養士を目指す学生に不妊治療機関などにおけるインターンシップを盛り込んだ教育を実施します。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3196.html

・倉地克直教授が岡山県文化賞を受賞

大学院社会文化科学研究科の倉地克直教授が、岡山県の文化向上に著しく貢献した個人・団体を称える「平成 25 年度岡山県文化賞」を受賞し、2 月 19 日、伊原木隆太岡山県知事から表彰状と記念品を贈られました。

倉地教授は、江戸時代の社会や文化について幅広く研究し、『徳川社会のゆらぎ』（小学館日本の歴史・第 11 巻）などを著すとともに、本学附属図書館が所蔵する「池田家文庫」を長年研究しており、マイクロ化や絵図類のデータベース化にも尽力。絵図展の企画や市民講座を通じて研究成果の普及に取り組み、歴史資料の調査や保存・活用、地域史研究などに尽力した功績が評価されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3230.html



最近の大学の取組

・米国ウエイン州立大学と大学間協定を締結

岡山大学は 2 月 6 日、米国ウエイン州立大学と大学間協定を締結しました。ミシガン州デトロイトに立地するウエイン州立大学は、首都圏の研究大学として高い評価を受けており、今回の大学間協定によって、両大の化学合成技術及び生物機能系研究やバイオ技術を生かして抗がん・制がん剤の開発、臨床試験への展開を共同で行うことが可能になります。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3223.html

最近注目の研究

・ 高圧で氷が融ける新しいしくみを発見

大学院自然科学研究科大学院生（博士後期課程）の樋本和太氏、同研究科理論化学研究室の松本正和准教授、田中秀樹教授の研究チームは、高温高圧で氷が融ける新しいメカニズムを発見しました。

本研究成果は 2013 年 12 月 23 日、イギリス王立化学協会の国際科学雑誌『Physical Chemistry Chemical Physics』オンライン版に掲載されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id147.html

・ 正常な幹細胞ががん細胞の悪性度や転移を促進する可能性を明らかに

大学院自然科学研究科ナノバイオシステム分子設計学研究室の妹尾昌治教授らの研究グループは、マウス iPS 細胞を利用して幹細胞の作り出す環境が、がん細胞の悪性度や転移能を促進する可能性があることを世界で初めて明らかにしました。

本研究成果は 2014 年 1 月 15 日、米国がん研究科学雑誌『American Journal of Cancer Research』電子版で公開されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id151.html

・ 東日本大震災被災農地の野生植物 99 種における土壌からの放射性セシウム移行係数の評価

資源植物科学研究所は、本学自然生命科学研究支援センターと共同し、東日本大震災に伴う原発事故による放射能汚染農地において、放射性セシウム（Cs）の土壌から植物体への移行係数について、野生植物 99 種について調査するとともに、雑草群落への移行係数を推定しました。

本研究の結果は、日本植物学会の国際学術誌「Journal of Plant Research」に掲載されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id153.html

学生の活躍

・ 「キャンパスベンチャーグランプリ中国」で受賞 本学が 3 年連続最多受賞

日刊工業新聞社主催の「第 12 回キャンパスベンチャーグランプリ中国」（学生によるビジネスアイデア提案コンテスト）で大学院自然科学研究科博士前期課程機械システム工学専攻の大学院生 12 人が提案した 4 件のアイデアが優秀賞 1 件、奨励賞 2 件、佳作 1 件を受賞しました。

本コンテストには、中国地方の 16 大学・高専・専門学校から 91 件の応募があり、16 件のアイデアが受賞。本学の 4 件は最多受賞で、3 年連続です。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3178.html



行事予定

・ 医療展示会「岡山メディカル・イノベーション」 3 月 18 日～20 日 岡山大学 Junko Fukutake Hall

・ 常設展示特別版「大原農研と皇太子殿下下行啓」平成 25 年 12 月 19 日～平成 26 年 3 月末日

岡山大学附属図書館資源植物科学研究所分館 史料館一階

岡山大学は、以下のページでも情報を発信しています

・ 岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>

・ 岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>

・ 岡山大学 Twitter https://twitter.com/okayama_uni

・ 岡山大学チャンネル <https://www.youtube.com/user/okayamaunivpr/videos>

【お問合せ先】 岡山大学総務・企画部 企画・広報課

Tel : 086-251-7293, 7292 Mail : www-adm@adm.okayama-u.ac.jp